

令和 7 年度 (前期日程)

入学者選抜学力検査問題

総合問題

(150 分)

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、この冊子と閉じられた解答用紙を開いてはいけません。
2. この冊子の問題は 4 ページからなっています。また、解答用紙は 3 枚、下書用紙は 4 枚あります。監督者から解答開始の合図があったら、この冊子、解答用紙、下書用紙を確認し、落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
3. 解答用紙 1、2 には受験番号欄が 2 箇所、解答用紙 3 には 1 箇所あります。監督者の指示に従って、すべての解答用紙 (合計 3 枚) の受験番号欄 (合計 5 箇所) に受験番号を必ず記入しなさい。
4. この冊子の白紙と余白は、適宜下書きなどに使用してよい。
5. 解答は、必ず解答用紙の指定された場所 (問題番号や設問の番号・記号などが対応する解答欄の中) に記入、あるいは描きなさい。なお、指定された場所以外や、裏面への解答は採点対象外です。
6. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
7. この冊子と下書用紙は、持ち帰りなさい。

(著作権の関係で掲載しておりません)

(著作権の関係で掲載しておりません)

(著作権の関係で掲載しておりません)

【出典】 久保田晃弘『遙かなる他者のためのデザイン 久保田晃弘の思索と実装』（ビー・エヌ・エヌ新社、二〇一七年）一四―一九ページより。

*出題の都合上、原文から変更している箇所があります。

問1 筆者は「人が何かものをつくるということは、つくったものによってわれわれ自身がつくられるということでもある」と述べていますが、そのようなものと人との関係を解答用紙1に図で説明しなさい。文字、記号、罫線などを用いてもよい。

問2 筆者が考える「豊かな生活」とはどのようなものか、文中の言葉を使って四〇字以内で記しなさい。

その上で、そのような「豊かな生活」をあなたの日々の暮らしの中で実現するにはどうすればいいと思いますか。実例を挙げながら自分の考えを三〇〇字以内で述べなさい。

解答用紙2に答えること。

問3 3ページの「現代のさまざまなマスメディアは、つくりあげていく必要がある。」の内容を踏まえ、食にまつわる器や道具を設定したうえで、それを写実的に描きなさい。

（注意事項）

解答用紙3に答えること。

黒鉛筆を用いること。

作品のタイトルをつけ、解答用紙下のタイトル欄に記入しなさい。

タイトル以外には文字や記号を書いてはいけない。

解答用紙は、受験番号欄を右にして横長に用いなさい。

点線から右の部分とタイトル欄、および裏面に描いてはいけない。

（以上）